

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	S.I.C.KIDS大府校		
○保護者評価実施期間	2025 年 1 月 5 日 ～ 2025 年 2 月 28 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025 年 1 月 5 日 ～ 2025 年 1 月 31 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様や保護者様に安心感をもって施設をご利用していただき、楽しく通所していただいている。	指導訓練室の十分な確保や、清潔で心地よい環境を保つこと、活動に合わせて構造化した空間づくり等を心掛けている。	引き続き、ご利用者様に合わせた支援や教具の配置等の工夫をし、支援に楽しく集中できるような環境づくりを心掛けていく。
2	個人情報の取扱いに十分に留意し、日頃からご利用者様の状況を保護者様と伝え合い、ご利用者様の健康や発達の状況について共通理解を図っている。	短い時間の受け入れ時や支援終了時の保護者様との情報共有を大切に、リフレーミングを行ったり、保護者様が話しやすい環境作りを心掛けている。	引き続き、日頃の様子を伺ったり、課題の取り組み状況や気が付いた点などをフィードバックすることで共通理解を図り、ご相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応していく。
3	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明を行い、ニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されている。	定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れ、職員間でしっかりと話し合い個別支援計画を作成し、ご説明している。	引き続き、丁寧な説明や個別支援計画の作成を行い、課題に対する取り組み状況などのフィードバックを行ったり、ご相談があった際には迅速に対応していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止等の各種マニュアルの周知や本施設の活動概要等の広報活動	各種マニュアルのファイルは閲覧できるよう待合室内にあり、情報発信は現在ホームページや公式Instagram、公式LINE等で発信しているが、置いてあることや発信されていることを契約時にしか伝えていない。	定期的に各種マニュアルの場所や情報発信を行っていることを保護者様にお伝えしたり、必要に応じて分かりやすい場所への掲示を行うなど、より良い周知方法について検討していく。
2	保護者同士やきょうだい同士の交流の機会が設けられているイベントの開催	保護者様同士の交流する機会が少なく、きょうだい同士が交流することの出来るイベントを開催していない。	引き続き、本部主催のファミフェスやオンライン保護者セミナーなどを公式LINEにて発信したり、今年度行った座談会や親子参加ができるようなイベントを企画し、開催することで交流ができる場を設ける。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会	現在は事業所内での個別支援を大切にしているため、関係機関や他のこどもとの活動機会の確保が行われていない。	保護者様の意見を汲み取りながら検討し、必要に応じて機会の確保へのアプローチをしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		S.I.C.KIDS大府校		公表日		2025 年 5 月 1 日					
				利用児童数		18名		回収数		16	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16				・スペース的にMAX3人/回が適切だと理解していますが、今後も継続的に通えと有り難いです。 ・中が見えないためそうであろうと思っています。	ご利用者様に合わせた教具の配置をしたり、規定の広さを満たして運営しています。中の広さや活動中のご利用者様の様子を見ることができるイベントを今後も開催してまいります。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2		2	・利用したばかりのため。 ・1日当たりの人数は良いが全体の人数が少ない気がするので、風邪など引いたときの代わりのスタッフでまかなえていないような気がする。 ・中が見えないためそうであろうと思っています。	職員は市の基準に沿った人数を配置しております。今後も必要な支援ができるように指導員のスキルアップに努めてまいります。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1		2	・利用したばかりのため。 ・時間ちょうどにしか指導訓練室に入れないので扉に「〇時から入ります」とか時計が見やすい位置に置いてあると良いと思う。 ・中が見えないためそうであろうと思っています。	ご利用者様が支援に集中できるような環境づくりを心掛けています。指導訓練室の入室タイミングにつきましては、靴箱上の時計と合わせて、より分かりやすい視覚支援を検討してまいります。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16				・隅々まで綺麗にされていると思います。 ・中が見えないためそうであろうと思っています。	毎日掃除、消毒、整理整頓、施設全体の安全チェック等を行っております。			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12			1	無回答：3 ・利用したばかりのため。	S.I.C.KIDSでは定期的に研修を受けております。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			2	無回答：3 ・利用したばかりのため。	支援内容に沿ってご利用者様の様子を見ながら支援を行っております。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1		1	・毎回の支援内容について支援後に非常に丁寧に説明いただきありがとうございます。 ・支援の参観日があるといいと思います。	定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れた個別支援計画を作成し、ご説明させていただいております。支援の参観日につきましては、今後も様々なイベントを開催していきますので是非ご参加ください。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16				・何ができるようになるために〇〇という支援を行っている等、全体の支援計画に対する各回の支援内容との結びつきについて毎度でなくてもいいので説明いただけると嬉しいです。	支援後に分かりやすく情報共有を行えるように心掛けてまいります。支援内容についてのご質問等ございましたらお声がけください。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1		1	・支援の参観日があるといいと思います。 ・利用したばかりのため。	支援の参観日につきましては、今後も様々なイベントを開催していきますので是非ご参加ください。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	1		1	・利用したばかりのため。 ・教具のバリエーションは豊富だと思うが、子ども本人がいつも同じものを選ぶとなると固定化してしまうのでは。その時コーチが固定化しないように工夫されているとは思いますが、どのようにされているかまでは分からない。	担当の職員を変更したり、ご利用者様の様子を見てプログラムを組み立てております。お気に入りの教具がある場合には、別の教具と組み合わせて使用したり、支援内容の難易度を変えたりする等の工夫をしています。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	4	9	・現状の環境に不満はございません。 ・利用したばかりのため。 ・機会がなかった。	保護者様の意見を汲み取りながら検討してまいります。			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					契約時に保護者様にしっかりと伝わるように説明しております。また質問や不明な点等があればその都度説明をしております。			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	1				保護者様にしっかりと伝わるように具体的に説明させていただいております。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1		4	・利用したばかりのため。 ・普段の支援時には行われていない。年数回のイベント時には行われているのかは不明だがプログラム実施の機会は少ない。	本部主催のファミフェスやオンライン保護者セミナーなどを公式LINEにて発信したり、待合室内に地域のイベントを掲載しています。家族支援プログラムも必要に応じて行ってまいります。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16					日頃の様子を伺ったり、課題の取り組み状況や気が付いたなどをフィードバックし、共通理解を図ってまいります。			

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	3		1	・利用したばかりのため。 ・計画表の見直しの時にしか面談をしたことがない。 ・支援後、指導員から連絡帳の受け取りと活動の様子を聞くことは面談に入るのでしょうか。その時の様子を聞けな ので相談する助言を受ける機会は少ない かなと感じる。	課題に対しての取り組み状況などの フィードバックを行ったり、ご相談が あった際には迅速に対応しております。 定期的に行われる面談以外でも、ご希望 される場合はお気軽にお声がけくださ い。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13				無回答：3	支援後に課題に対しての取り組みや状況 などのフィードバックをしたり、保護者 様が話しやすい環境づくりに取り組んで おります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6		5	5	・現状の環境に不満はございません。 ・利用したばかりのため。 ・ZOOMセミナーや研修会を開催いた だいているため。	今後も様々なイベントを企画し、開催す ることで交流ができる場を作っておりま す。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	14			2	・利用したばかりのため。 ・LINEで個別でやり取りが出来る。こ ちらからの要件で連絡すると早くお返事 いただける。	今後もご相談や申し入れがあった際には 迅速かつ適切に対応いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	14			2	・利用したばかりのため。	ご利用者様や保護者様に伝わりやすいよ うに配慮しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制 等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信さ れていますか。	13	2		1	・利用したばかりのため。 ・自分からホームページやインスタ等で 探せばいろいろと発信されているのかも しれないが、WEBとなると見る人、見な い人、発信されているのを知らない人も いると思うので紙媒体で発信して欲しい かなと思う。	情報発信は現在公式Instagramや公 式LINE等で発信しております。紙媒体 での発信につきましては職員間で検討し てまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			2	・利用したばかりのため。	鍵付きの書庫への保管やシュレッターで の廃棄など個人情報の取り扱いには細心の 注意を払っております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていま すか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		4	・利用したばかりのため。 ・待合室にマニュアルがあるのは見まし たが、みんなが待合室にいるわけではな いので周知されているかという点とも 言えないです。 ・まだこちらでは体験したことはないで すが説明を聞いている。	策定したマニュアルは閲覧できるように なっております。また、定期的な会議や 訓練の実施、入退室時の管理や職員室内 の防犯スプレーの常備等の防犯への取り 組みを行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓 練が行われていますか。	8			8	・現状の環境に不満はございません。 ・利用したばかりのため。 ・指導員の皆様で実施していると認識し ています。 ・インスタで拝見しました。	定期的に訓練を実施しております。活動 報告は公式Instagramにてさせてい ただいております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			2	無回答：3 ・利用したばかりのため。	安全を確保するために、ご利用者様に合 わせた教具の配置をしたり、規定の広さ を満たして運営しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事 故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1			無回答：3	事故や怪我等が発生した場合には、保護 者様へ当時の状況やご利用者様の様子の 情報共有を行い、速やかに必要に応じた 対応をしております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12			1	無回答：3 ・利用したばかりのため。	安心安全を心掛け、安心して通所してい ただけるように、楽しい雰囲気大切に しながら支援しております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15			1	・利用したばかりのため。 ・とても楽しみにしています。 ・通所を始めた頃は入り渋りがあった が、今では自ら指導訓練室に入っていく ので楽しくやれているのだと思う。 ・些細な怪我や自宅につけた傷にも気付 いて報告、確認をしてくださっている。 ・喜んで通っている。	職員一同、ご利用者様の通所を楽しみに ご利用者様一人ひとりに合わせた準備を しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15			1	・利用したばかりのため。 ・都度の状況に応じた運動やアドバイ スをいただいています。 ・支援中に待機していると楽しそうな声 が聞こえてきます。コーチの皆さんによ くしてもらって親の私もうれしいです。 ・入室して指導員の皆さんを見つけると にこにこするのので安心感信頼感を持っ ているのだと思う。	日頃よりS.I.C.KIDS大府校の運営にご理 解ご協力いただき誠にありがとうございます。 今後も小さな出来事も全職員で共 有し、ご利用者様と保護者様の声に耳を 傾け、一人ひとり大切に支援してまい ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					
S.I.C.KIDS大府校		2025 年 5 月 1 日					
		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			1日の定員10人に対して既定の広さを満たして運営しています。	今後も限られた空間の中で教具の配置等を工夫し、スペースを確保していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			基準に沿った職員を配置しています。	今後も基準に沿った配置を行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2		トイレ前に段差がありバリアフリーとなっていないため、必要に応じて介助しています。挨拶をする場に足形が置かれています。	今後も必要に応じて安全に配慮しながら対応していきます。ご利用者様にとってより良い環境作りに努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4			掃除、消毒、整理整頓を心掛け、施設全体の安全チェックを毎日行い、清潔感、安心感のある空間作りに努めています。	引き続き活動に合わせた心地よく過ごせる環境作りを行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			待合室や相談室など必要に応じて使用することができます。	今後も必要に応じて使用することの出来るよう環境を整えていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4			定例会議で目標設定や振り返りを行っています。	引き続き業務改善に努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			保護者様の意見を把握し改善に努めています。	保護者様よりいただいたアンケートを基に業務改善に努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			会議や日々の報告時に感じたことや改善したいこと等の意見を交わし、業務改善に繋がっています。	引き続き業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	1	現在は第三者への評価依頼をしていないため、会議を行う中で業務改善に繋げています。	今後検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			S.I.C.KIDSで定期的に研修を行っています。地域や外部の研修も進んで受講しています。	今後も積極的に受講し職員の資質向上を図っていきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			ご利用者様の様子を見て適切に支援プログラムを作成したり必要に応じて変更したりしております。	公表用のプログラムはホームページにて公表されております。ご利用者様の様子や面談等で適切に支援プログラムの構成をしていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4			アセスメントを適切に行い、職員間で話し合いをし、支援計画を作成しています。	定期的に面談を行い、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れ、職員間で話し合い個別支援計画を作成していきます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			職員会議の中で意見交換を行った上で児童発達支援計画を作成しています。	今後も職員会議の中で意見交換を行った上でその時のご利用者様の状態に合わせた児童発達支援計画を作成しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			職員会議で児童発達支援計画の共有を行い、その計画に沿った支援を行っています。	引き続き支援計画に沿った支援をしていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			アセスメントシートやトレーニングの記録の確認を行い、ご利用者様の状況把握を行っています。	引き続きご利用者様の情報の把握、共有を行っています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			児童発達支援のガイドラインを基に、必要な支援をより具体的に、且つ一人ひとりに合わせた内容で計画を作成しております。	引き続き児童発達支援ガイドラインを基に、ご利用者様と保護者様のニーズや課題を状況に応じて取り入れた個別支援計画を作成してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1		職員間で情報共有をして一人ひとりに合わせたプログラムの立案をしています。	支援をマンツーマンで行うため、共有漏れのないように職員間で話し合いながら一人ひとりに合わせたプログラムの立案を引き続きしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			担当の職員を変更したり、ご利用者様の様子を見てプログラムを組み立てています。	今後も情報共有をしっかりと行い、様々なアイデアを出し合い、ご利用者様が楽しく支援ができるよう工夫していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	1		個別支援を行う中で運動を通じてSST等を行えるようにプログラムを構成しています。	主に個別で活動をしているため、集団活動は計画しておりませんが、保護者様のご要望やその時々状況に応じて可能な範囲で対応していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			必ず朝礼を行い、支援内容や連絡事項などの情報共有を行っています。	引き続き職員間での連携を密に行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			必ず終礼を行い、支援内容や連絡事項、今後の予定などの確認や情報共有を行っています。	引き続き職員間での連携を密に行っていきます。

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			支援後に必ず記録を作成し、今後の支援に繋げることができるようにしています。	今後も記録を作成し、今後の支援に繋げていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			定期的にモニタリングや児童発達支援計画の見直しを適切に行っています。	引き続き定期的に面談をおこない、その時のご利用者様と保護者様のニーズや課題を取り入れた個別支援計画を作成してまいります。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			会議に参加する前に職員間で話し合いを行い、児童発達支援管理責任者が参画しています。	今後も参加できる機会があった際には積極的に参加をしております。
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			必要に応じて情報共有を行ったり、各機関と連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4			必要に応じて情報共有を行い、連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4			必要に応じて情報共有をい、連携しています。	引き続き必要に応じて連携してまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。					
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4			現在は行っておりません。	今後保護者様のニーズに合わせて検討してまいります。
保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			支援後に必ず保護者様と話をする機会を設けております。定期的に面談を行っています。	今後も短時間でもしっかりと情報共有を行うことができるように話しやすい雰囲気心を掛けていきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1		本年度は座談会や保護者様参加型のイベントを開催いたしました。	今後も保護者様のニーズに合わせてイベントの開催や内容等を検討してまいります。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			一人ひとり丁寧にお話しさせていただいております。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明してまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			児童発達支援計画表が完成した際には保護者様に内容を確認していただいた上でサインをいただいております。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明してまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4			個別支援計画を提示し、詳しく説明をして同意をいただいております。	引き続き保護者様にしっかりと伝わるように説明してまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			定期的に面談を行い、必要に応じて話し合いの機会を設けています。	引き続き課題に対する取り組み状況などのフィードバックを行ったり、ご相談があった際には迅速に対応してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1		本年度は座談会や保護者様参加型のイベントを開催いたしました。	今後も保護者様のニーズに合わせてイベントの開催や内容等を検討してまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			ご相談や申し入れがあった際には迅速かつ適切に対応することを心掛けております。	引き続き対応、体制の整備を行い、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応してまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4			情報発信は現在公式Instagramや公式LINE等で発信しております。	引き続き公式SNSを利用して行ってまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			鍵付きの書庫への保管や公式Instagram掲載時の写真確認など個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。	引き続き個人情報の取扱いに十分留意してまいります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			ご利用者様や保護者様に伝わりやすいように配慮しています。	引き続き意思の疎通や情報伝達のための配慮行ってまいります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1		今年度は地域のお祭りに参加させていただきました。	今後も地域に開かれた事業運営を図ります。

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		1	職員には会議や資料で、保護者様には待合室にファイルを設置することで周知しております。	今後も各種マニュアルは策定し職員間では会議や研修を行い周知を図っていきます。また、ご利用者様、保護者様にはより良い周知方法について検討してまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。				定期的な職員会議でのBCP研修や訓練の実施を行っております。	引き続きBCPの周知や研修、訓練を様々な想定をしながら行ってまいります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			保護者様にアセスメントシートへの記入をお願いしております。	引き続きご利用者様の情報の把握をし、支援してまいります。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2	1	必要な児童に対しては医師の指示書に基づいて対応できるよう職員間で情報共有を図っています。	引き続き、研修、マニュアルを職員間で周知し、必要な児童には対応できるようにしてまいります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			定期的な職員会議での研修や訓練の実施を行っております。	作成された安全計画を元に、今後も安全管理を十分行い支援を行います。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			保護者様一人ひとり丁寧にお話しさせていただいております。	今後ご利用者様の安心安全を第一に考えながら、ご家族様との連携を図ります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			ヒヤリハットはファイルにて管理をし、職員間で情報共有を行っております。	今後も大きな事故の無いように小さな出来事でも情報共有をし安全を心掛けていきます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			職員研修や職員会議を行い、虐待防止に努めております。	引き続き虐待防止に努めてまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4			やむを得ない場合の状況などを想定して、事前に保護者様に説明をし、了承を得たうえで支援計画に記載しております。	今後もやむを得ず身体拘束を行った場合には、保護者様への状況説明の実施やファイル管理、職員間での情報共有を行ってまいります。